

## ホイールの組み立て

### アクシウム 08、キシリウムエキップ 08、クロスライド UB ホイール用スポークまたはフロントリムの交換

#### 必要なツール

- 1 スポークレンチ
- 1 エアロダイナミックスポーク用スポークレンチ : M40567
- マヴィックテンションメーター 995 643 01 および対応するテンション表示換算表

使用するスポークのリファレンス No. と長さは製品説明のページ (p. 5 ~ 20) に記載されています。

ハブには 3 つのパーツがあります (2 個のフランジキャップと本体)。これらのパーツ同士は組み付けられていません。

スポークにテンションがかかっていない時、フランジスロットとスポークの間には、すき間がある可能性があります。全てのスポークが取り付けられ、引っ張られると、ハブの各パーツは自動的に正しい位置に戻ります。



各スポークにニップルを 3 回転ねじ込み、リムの穴すべてに、スポークを外側からヘッドを先にして差し込みます。



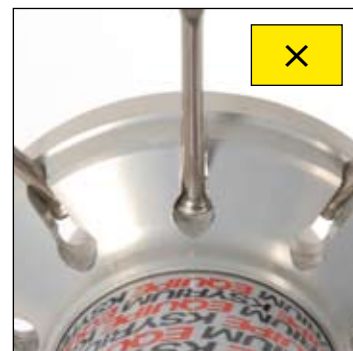
各スポークのヘッドを、次のようにハブのフランジの受け位置に入れます。

- アクシウム 08 とクロスライド UB の場合は、フランジの外側から
- キシリウムエキップ 08 の場合は、フランジの内側から



フランジキャップをハブフランジにはめます (アクシウム 08 とクロスライド UB のみ)。

上記の手順を、反対側のスポークにも繰り返します。



各ニップルを均等に (各スポークでホイールを 1 回転するたびにスポークレンチ 1 回転分) 締めてホイールのテンションを調整し、スポークが外れたり、ハブが損傷したりしないよう注意して、ヘッドがハブの溝に正しく入れられているかを確認します。

最後に、各製品ページ (p. 5 ~ 20) のスポークテンションに従ってテンションを調整し、ホイールのセンタリングを行います。

クロスライド UB ホイールはセルフロックスポークを使用しています。このスポークの差し込み部分は、ニップルとの摩擦トルクが大きくなるよう、湾曲しています。したがって、ニップルは ABS タイプではありませんが、スレッドロックは不要です。

アクシウム 08 とキシリウムエキップ 08 ホイールは ABS ニップルを使用しますが、スレッドロックは不要です。